

✽ 毎月23日は「福岡市 子どもと本の日」です ✽

～ 子どもの読書活動を推進しましょう ～

□ 「いざ、読書。」まもなく「読書週間」！

スポーツ、芸術、食欲と、秋はいろいろな楽しみ方がありますが、読書に関する秋の恒例行事といえば、やはり「読書週間」ですね。いよいよ今月末の10月27日から「読書週間」に入ります。今年度の読書週間の標語は右のポスターにあるように「いざ、読書。」です。

主催団体である 公益社団法人「読書推進運動協議会」からの「2016・第70回 『読書週間』開催についてのお知らせ」によると、次の4項目が「読書週間」のテーマに掲げられています。



- ①国民すべてに読書をすすめる運動
- ②とくに青少年に読書をすすめる運動
- ③読書グループ（読書会、親子文庫、職場、地域単位など）の結成促進
- ④家庭文庫、地域文庫、職場文庫の充実

このうち、②についての説明には、このようなことが書いてあります。

「どんなメディアの時代でも、それを動かす主役が人間である以上、活字文化はすべてのメディアの基礎です。とくに幼少時から青少年時においての本との付き合いが重要」

スマホやパソコンが片時も離せなくなりがちなのがちな子どもが増えている今だからこそ、周囲の大人からも読書の楽しさや大切さを子どもたちに気づかせていきましょう。

* 右上のポスターや左上の読書週間のマーク、さらに、右のロゴは、すべて、「読書運動推進協議会」のホームページからダウンロードが可能です。この他にも、ホームページには読書活動に関する、役に立つ情報がたくさん記載されています。アクセスされてみてはいかがでしょうか。



「読書推進運動協議会」のホームページ・アドレス

<http://www.dokusyo.or.jp>

□ **読書週間中の取り組みをお考えですか？ 参考にどうぞ！**

読書週間中、あるいは読書週間に向けて、何等かのイベント（活動）をお考えの学校も多いことと思います。取り組みの例について、昨年度の本通信（10月号）で、いくつか紹介をさせていただきましたが、今回は、取り組みの参考になる書籍を三冊ほど紹介いたします。



イベント・読書活動の参考になる書籍

① **「学校図書館が動かす 読書イベント実践事例集」**

牛尾直枝・高桑弥須子 編著 （株）少年写真新聞社 2016

千葉県市川市の各学校での実践と、宮城県東松島市矢本第二中学校の実践をもとに作成されたもので、実践例が豊富に紹介されています。

説明もたいへん具体的で、どの時期に、学校の時制のどの時間帯で、何をどのようにするのか、活動の立案に関することまで、ていねいに教えてくれます。

さらに、刊末の付録「活用できる資料」はコピーして使用できるワークシートで構成され、すぐにでもやってみたくするような活用度の高いものになっています。

（目次の紹介）

- 第1章 全校で取り組む「週間」「旬間」「月間」の読書イベント
- 第2章 図書館中心のイベントあれこれ
- 第3章 読書イベントの企画から広報まで
- 付 録 活用できる資料

② **「これならできる！楽しい読書活動」**

吉田和夫・稲井達也 編 小中学校読書活動研究会 著 （株）学事出版 2015

教科・領域別に授業で取り組める読書活動が、小学校の例・中学校の例としてまとめてあります。「授業で」と書きましたが、イベントでの活動として取り組むことも可能です。

それぞれの実践例はワークシートを含んでいる場合も多く、即活用できます。また、コラム記事は学校で行う読書活動をさらに効果的に実施するためのヒントになることがたくさん書かれています。

さらに、刊末の資料「読書活動のためのブックリスト」は読書活動に関する項目別にレファレンスとなる本が書かれていて、大いに参考になります。

（目次の紹介）

- 第1章 教科で取り組める読書活動
- 第2章 総合的な学習の時間・特別活動で取り組める読書活動
- 第3章 校種／テーマ別 紙上ブックトーク
- 資 料 読書活動のためのブックリスト

③「鍛えよう！読むチカラ 学校図書館で育てる 25 の方法」

桑田てるみ 監修 「読むチカラ」プロジェクト 編集 (株) 明治書院 2012

『「読むチカラ」プロジェクト』とは「読む力」を鍛えるための読書について実践・研究を行っているプロジェクトチームです。

現在、行っている読書活動について、そのやり方で良いか、もっと効果的に行う方法はないか見直すためのヒントを得ることができます。

第2章は「学校図書館員が」とありますが、「先生方が」と置き換えることも可能。

また、第5章「本読みプロの必読図書」は選本の参考にもなります。さらに、刊末の参考文献は細かな項目別に書かれており、これまた、たいへん参考になります。

(目次の紹介)

第1章 知っておこう読書の基本

第2章 学校図書館員が提供する本読み方法 10

第3章 子どもが活動する本読み方法 15

第4章 ひろげる・つなげるプロの技

第5章 本読みプロの必読図書 100冊

あそびにおいで！

本の森

□ 第12回 福岡市子ども読書フォーラムのお知らせ

福岡市教育委員会では、子どもが本に親しむことができる環境づくり推進の一環として、標記の事業を毎年実施しています。12回目になる今年度の日時・会場は次のとおりです。

*日 時：平成28年12月3日（土） 午前11時～午後4時

*会 場：アミカス（西鉄高宮駅に隣接した建物です）

当日は、絵本の読み聞かせ、お話し会、劇をはじめ、読書に関する様々なイベントが盛りだくさんです。中学生、高校生も活躍します。ことしは小学校も参加の予定です。

ぜひ！親子で、友達同士で、気軽に会場を覗いてみてください。



*「第12回福岡市子ども読書フォーラム」についての詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/shogaigakushu/ed/forum.html>

(注：詳しい情報が掲載されるのは10月末頃になる予定です。)

□ 福岡アジア美術館・福岡市総合図書館からのお知らせ（10月～11月）

福岡アジア美術館

「アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ」

10 月 23日（日），25日（火）

11 月 8日（火），13日（日），22日（火），27日（日）

時 間 11：30～，13：00～（1日2回）

会 場 7F「キッズコーナー」

♪ 対象は未就学児および児童とその保護者，事前の申し込みは不要。



福岡市総合図書館

「おはなし会」

10 月：23日（日），29日（土），30日（日）

11 月：5日（土），6日（日），12日（土），13日（日）

19日（土），20日（日），26日（土），27日（日）

（注）10月29日（土）は下記「お知らせ」の行事になります。

♪ 時間と場所について：

土曜日 14:30～（幼児向け） 日曜日 14:30～（幼児向け）15:15～（幼児～小学生向け）

場 所「こども図書館 おはなしの家」



♪ こども図書館 11月の展示テーマ は「宇宙」です。

*お知らせ：10月29日（土）の日は福岡市総合図書館開館20周年記念の一貫として
「青い鳥号」をのぞいてみよう（見学会）とおはなし会が行われます。

○青い鳥号の見学会 時間 10:30 ～ 15:00

○おはなし会 時間 1回目 11:00～ 2回目 14:30～（各30分）

内容：17° ロシア「おおきなかぶ」，大型絵本「ぐりとぐら」，人形劇「マーシャと熊」

場所は見学会・おはなし会とも 総合図書館正面玄関前広場 です。

雨天時はおはなし会は こども図書館「おはなしの家」で行われます。

□ 図書館員のひみつの本棚 《No.126》

福岡市総合図書館 読書相談員の重村さやかさんが紹介してくださるコーナーです。

リズムカルな英語に比べ，日本語は平坦に聞こえるかもしれません。しかし，俳句や短歌に代表されるように，語句の組み合わせやまとまり次第では，とてもリズムカルになります。今回の物語は正にそれ！読み聞かせにもぴったりです。

☆ 今月の「図書館員のひみつの本棚」の本：

『ふたり』 作：瀬川 康男 出版：富山房 1981年 1512円

添付ファイルをご覧ください。

□ 図書歳時記（10月下旬～11月中旬）



♪ 10月27日～11月9日：「読書週間」

1924年、日本図書館協会が「図書週間」（後に「図書館週間」と改称）を制定しました。戦時中は一旦中止になりましたが、戦後1948年から「文化の日」の前後にまたがる2週間を「読書週間」として再開されるようになりました。

♪ 10月27日：「文字・活字文化の日」

2005年7月に施行された「文字・活字文化振興法」により、読書週間の初日を「文字・活字文化の日」とされました。すべての国民が豊かな文字活字文化を享受できる環境を整備すること、学校教育課程を通じて、読む力や書く力など、言語に関する能力を涵養することなどを基本理念として制定されました。

♪ 11月1日：「古典の日」

源氏物語千年紀委員会が平成20年に制定。「紫式部日記」（1008年）に「源氏物語」に関する記述がなされ、ちょうど千年目にあたることを言祝い、この年、制定されました。

♪ 11月3日：「雨ニモマケズ」の詩を宮澤賢治が書いた日

賢治が花巻の実家で闘病中、使用していた黒い手帳に書かれてあったもの。この手帳は、賢治の死後発見されました。ページ上部に11月3日の日付が記されていました。

♪ 11月7日：「オックスフォード・ガゼット」（現「ロンドン・ガゼット」）創刊

「ロンドン・ガゼット」はイギリス政府による公式な官報です。もとは「オックスフォード・ガゼット」と呼ばれ、1665年に創刊されました。現在も発行されている新聞の中で最古のものとされています。（gazette：官報，広報，新聞）

♪ 11月20日：「岩波新書」刊行

1938年、岩波書店が日本最初の新書本を刊行しました。「岩波文庫」が古典中心であったのに対し、一般啓蒙書を廉価で販売することを目的とされました。判型はイギリスのペーパーバックを参考にしたそうです。

✿ 10月・11月に関係する文学者・詩人・俳人たち

♪ 10月・11月生まれ的主要な文学者たち

10月26日	岩崎京子	(1922)	11月12日	ミヤエル・インデ	(1929)
11月1日	荻原朔太郎	(1886)	11月16日	まど・みちお	(1909)
11月11日	ドストエフスキー	(1821)	11月17日	井上ひさし	(1934)

♪ 10月・11月に亡くなった主要な文学者・詩人・俳人たち

10月25日	村岡花子	(1968)	11月2日	北原白秋	(1942)
10月29日	フランス・パーネット	(1924)	11月5日	佐野洋子	(2010)
10月30日	斎藤隆介	(1985)	11月20日	トルストイ	(1910)

♪あとかきにかえて * * * * *

「読書週間」をきっかけに、多くの子どもたちが本のおもしろさをあらためて認識し、読書にいそむようになるといいですね。家庭でも家族で共読が実践されることを心から願うものです。

本通信では、さまざまな読書活動の取り組みの様子を紹介したいと思います。ぜひ、情報をお寄せいただきますよう、お願いします。喜んで取材に伺わせていただきます。下記の電話もしくはメールでの連絡を楽しみに待っています。

編集・発行：	福岡市教育委員会	教育支援部	生涯学習課
電 話：	7 1 1－4 6 5 5	F A X：	7 3 3－5 5 3 8